

あたら はい ほん
新しく入った本



てつどう まな しょうがくせい しゃかいが
『鉄道で学ぶ小学生の「社会科」』

いまみち たくや
今道 琢也／著 メイツユニバーサルコンテンツ 【307イ】

『こどもホモ・サピエンス』

ライブ／著 カンゼン 【469コ】

ぎょかい
『魚介はすごい!』

あきもと
秋元 さくら／ほか著 柴田書店 【596キ】

じゅけん おとな まな
『受験・大人の学びにも使えるIT・通信の歴史図鑑』

たまはら てるき
玉原 輝基／著 サンクチュアリ出版 【692タ】

こくご じゅぎょう おそ かぞ かたじてん
『国語の授業では教わらない数え方辞典』

いいだ あさこ
飯田 朝子／著 幻冬舎 【815イ】



『ナナのおけいこ』

いとう ひろし／作 徳間書店 【913イ】

ふくやましぬまくとしかん
福山市沼隈図書館

やす
12月1月2月のお休み

12/17 (火)、12/29~1/3、

1/21 (火)、1/30~2/3特別整理期間



めまくまとしょかん子どもしつだより

としかんへGO

2024年

冬号

福山市沼隈図書館 福山市沼隈町常石 1810 番地 ☎ (084) 987-5630

としかんふくぶくろ あけてびっくり! 図書館福袋

2025年1月4日(土) 10時~カウンター横

中に入っている本がわからないように包装して貸出しします。
ひとり1セット。おまけつきです。借りにきてくださいね。

わたしがすすめる本 ポップ・アート展

~広島県立沼隈特別支援学校の児童生徒から~

2025年1月22日(水)~2月17日(月)常設展示室

ひろしまけんりつぬまくとくべつしえんがっこう じどうせいと
広島県立沼隈特別支援学校の児童生徒25人の作成した本
の紹介カードを展示します。

こうさくきょうしつ かわ 工作教室「革のしおりをつくろう」



かわせいひん とこがわ さいりょう
革製品をつくるときにでる「床革」を再利用して、
しおりをつくります。

にちじ
日時：2025年2月9日(日)

14:00~14:40

ていいん みしゅうがくじ ほごしゅうどうはん
定員：10組(未就学児は保護者同伴)

もうしこみ らいかん てんわ
申込：1月14日(火) 10:00~来館または電話

い

の

ち

ていがくねん
低学年から

ちゅうがくねん
中学年から

こうがくねん
高学年から



童心社

かわさき しゅんいち／絵

江口 絵理／文

『クジラがしんだら』

Eカ

ある日、ながい一生をおえたマッコウクジラが深い海の底にしずんできました。たべものが少なく、いつもおなかを空かせている海の生きものたちにとって、クジラは何よりのごちそうです。そして、クジラの命はおわってもそのからだをたべる生きものたちが、べつの命をつないでいきます。一つの命のおわりから、あらたな命の物語がはじまります。



あすなろ書房

安房 直子／文
くの まり／絵

『海の館のひらめ』

913ア

がんばりやの島田しまおは料理人になりたくて、レストランアカシアで5年間下働きをしています。ちょっともうまくいきません。やめようと思ったその時に、調理前のひらめに「一人前の料理人にしてあげるから、わたしのことを信じろ」と言われます。それは料理人の間で伝説となっている『海の館のひらめ』だったので。



高橋 うじじろ／著
さ・え・ら書房

『自分らしく、あなたらしく』

369タ

病気や障がいのある兄弟をもつ子どもたちのことを「きょうだい児」といいます。家族の様子は、職業や性格などの様々な要素がからみ、それぞれ異なるため、そのきょうだいをひとくくりにはできませんが、きょうだい児の中には、さみしい思いをしたり、悩みをひとりでかかえこんでしまう子もいます。この本では、中山穂乃果さんというきょうだい児を中心に、メチルマロン酸血症の妹と彼女の生い立ちや活動、それを応援している団体を紹介します。